



茨木市立福井小学校

平成 29 年（2017 年）12 月 19 日

福井だより

校長 吉田 明弘

福井小学校の学力向上の取り組み

全国学力学習状況調査の結果が公表されました。今年度の結果や平成 20 年から始まった茨木市の学力・体力向上 3 か年計画（「プラン 22」H20～22、「ステップアッププラン」H23～25、「ジャンプアッププラン」H26～28、「グローイングアッププラン」H29～）に基づいた本校の学力向上の取り組みの一部を紹介します。

◎全国学力学習状況調査の結果

◇国語 A（主として「知識」に関する問題） 概ね良好な結果でした。

【領域別】

話すこと・聞くこと 課題が残る結果でした。

書くこと 概ね良好な結果でした。

読むこと 概ね良好な結果でした。

言語事項 概ね良好な結果でした。

※言語事項…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項



◇国語 B（主として「活用」に関する問題） 概ね良好な結果でした。

【領域別】

話すこと・聞くこと やや課題が残る結果でした。

書くこと 概ね良好な結果でした。

読むこと 概ね良好な結果でした。

言語事項 概ね良好な結果でした。

◇算数 A（主として「知識」に関する問題） 概ね良好な結果でした。

【領域別】

数と計算 概ね良好な結果でした。

量と測定 概ね良好な結果でした。

図形 概ね良好な結果でした。

数量関係 概ね良好な結果でした。

◇算数 B（主として「活用」に関する問題） 概ね良好な結果でした。

【領域別】

数と計算 概ね良好な結果でした。

量と測定 やや課題が残る結果でした。

図形 やや課題が残る結果でした。

数量関係 やや課題が残る結果でした。



福井小学校の学力向上のための取り組み

◎朝の時間の活用

1 時間目が始まる前の 1 5 分間を利用して、以下の取り組みをしています。

・読書タイム…穏やかな気持ちで 1 週間の始まりを迎え、「読む力」を育むために月曜日に実施しています。

・ことばタイム…視写をしています。文章を写すことによって基礎的な国語力を高めています。

・計算タイム…時間を決めて基本的な計算練習に取り組み、集中力を高めています。



◎放課後の活用

担任や少人数指導担当教員が、児童の状況に合わせて、個別に指導しています。

◎漢字検定&計算確かめテスト

漢字検定は、毎学期、事前学習を行った後にテスト（3 年生以上 50 問、2 年生 25 問、1 年生 20 問）を行っています。計算

確かめテストは、当該学年の計算力が定着しているかどうかチェックしています。

◎北中学校としての取り組み

・生活リズム名人…基礎学力の向上には、基本的な生活習慣の確立が基礎になると考えて北中学校の定期試験期間に合わせて実施しています。

◎教員の授業力の向上

学力の向上を目指すに当たっては、教員の授業力向上が重要な役割を果たします。今回の全国学力学習状況調査結果についても、その内容を丁寧に分析し、思考力高めるための授業作りに取り組んでいます。

・研究授業…自分の授業を公開しあい、その授業について討議することで、授業力の向上を図っています。

・北中学校区や市内、市外の研究会への参加

茨木市の学力向上計画では、保幼小中間の連携を重視しています。中学校区として保育所・幼稚園から小学校への進学、小学校から中学校への進学がスムーズに進むように様々な取り組みをしており、北中学校区として、様々な研修会を行っています。また、各教職員は法定研修だけでなく、それぞれが研究教科（領域）を持っており、市の教科研究会に参加し研鑽しています。10/25 に開催された大阪府公立小学校算数教育研究発表会など、市外の研究会にも参加し授業力を高めています。



◎事務の共同実施

中学校区の事務職員が協働・連携することで、学校事務の専門性の向上・効率化を図っています。その結果として教員の事務負担軽減を行い、子どもと向き合える時間を増やすことで、教育活動の充実につなげています。